

研修企画ご提案書

係長研修（6 時間）

ご提案の背景・課題認識

係長は、自らの担当業務で成果を上げるだけでなく、上位方針をチームの目標や具体的な業務に落とし込み、人と仕事をマネジメントしながらチーム全体の成果を高める役割を期待されます。

一方、プレイングマネジャーとして自らの業務に追われ、「自分でやった方が早い」と仕事を抱え込んだり、部下育成や進捗管理、チームづくりが後回しになりやすい立場でもあります。

本研修では、動機づけ、部下育成、目標設定、業務の割り振り・進捗管理、チームづくり、職場改善など、係長に必要なマネジメントの基本を体系的に学びます。「自分が成果を出す」から「人と仕事をマネジメントし、チームとして成果を出す」への意識と行動の転換を実現します。

研修のねらい・ゴール

- 係長に期待される役割を理解し、チームの成果に責任を持つマネジャーへ意識転換する
- 上位方針をチーム目標へ落とし込み、仕事を適切に割り振り、進捗を管理しながらチームとして成果を生み出せるようになる
- 部下育成・動機づけ・チームづくり・職場改善の基本を身につけ、メンバーの成長を促し、チーム力を高められるようになる

受講対象者

係長・係長級職、次年度係長級職に昇格予定の方

カリキュラム例（6 時間の場合）

下記はカリキュラム例です。研修の目的や課題に応じてカスタマイズ可能です。

テーマ	内容
1. 係長に期待される役割	チームの成果に責任を持つ／「自分が成果を出す」から「チームで成果を出す」へ 【グループワーク】信頼される係長とは
2. 部下の主体性とモチベーションを引き出す	成長意欲／自己実現欲求／内発的動機づけ／仕事の意味づけ／適度な挑戦機会を与える 【グループワーク】私たちの仕事が生み出す価値を考える
3. 部下を育成する	部下育成の重要性／育成目標を考える／ティーチングとコーチング／経験学習／部下のタイプ別育成方法／効果的なフィードバック 【ペアワーク】部下との面談ロールプレイ
4. 方針を理解し目標を設定・共有する	上位方針をチーム行動に落とし込む／目標設定／優先順位づけ／メンバーと目標を共有する 【ワーク】上位方針をチーム目標に落とし込む
5. 仕事を割り振り、進捗を管理する	業務の把握／優先順位の判断／業務の割り振り／目的・期限・期待水準を伝える／進捗管理 【ケースワーク】チームの業務を割り振り、進捗を管理する
6. 職場の問題を解決し、改善を推進する	問題発見／原因分析／本質的な課題設定／改善策検討／関係者を巻き込む／改善への抵抗に対応する 【ケースワーク】職場改善を推進する
7. 成果を生み出すチームをつくる	チームとグループの違い／共通目的／心理的安全性の重要性／相互支援／対話の重要性 【グループワーク】チームが高い成果を生むために必要なこと
8. 係長としての行動を決める	目指す係長像を考える／今後強化したいこと／職場での具体的な行動を考える 【ワーク】目指す係長像と具体的行動の明確化

本研修ならではの特長

- 中堅社員研修で学ぶ「主体性・キャリア」、主任研修で学ぶ「リーダーシップ・巻き込み」から一段進み、係長研修では「人と仕事のマネジメント」を中心に学びます
- 動機づけ、部下育成、目標設定、業務の割り振り・進捗管理、チームづくり、職場改善などを体系的に学び、「自分が動く」から「メンバーを通じて成果を出す」への意識と行動の転換を実現します
- 実際の職場で起こりやすいマネジメント場면을題材にしたワークを取り入れることで、学んだ内容を職場での具体的な行動につなげます

講師プロフィール



柳瀬 智雄(やなせ としお) 株式会社bizpowers 代表取締役 中小企業診断士

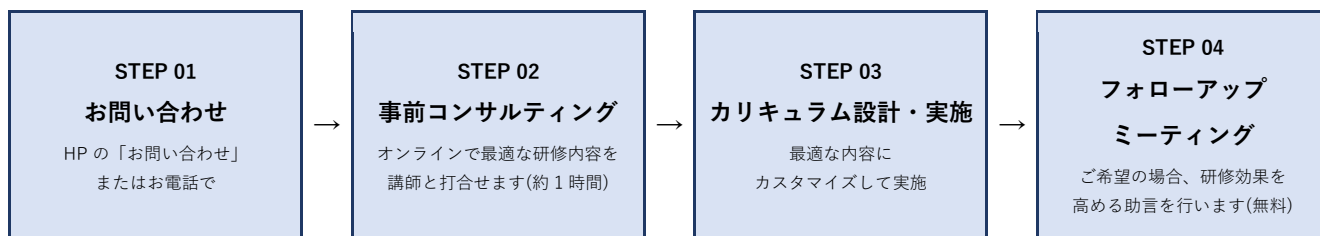
大阪大学経済学部経営学科(経営組織論専攻)卒業後、トヨタ自動車・シャープで約20年間の実務経験を積み、シャープ時代には3年間労働組合本社支部副委員長を経験。2008年中小企業診断士(経営コンサルタントの国家資格)として独立、bizpowersを設立。2011年に株式会社bizpowersを設立し代表取締役に就任。「経営理論 × 大手企業での実務経験 × 研修実績(累計1500回以上)」を兼ね備えた講師として、大企業から中小企業、労働組合、地方自治体、医療機関まで幅広い研修登壇実績を持っています。

難しい専門用語を使わず、自身の体験談や例え話を交えた「わかりやすく、心に響く講義」と、受講者が自ら考え気づく「主体性を引き出すグループワーク」を提供しています。ポジティブで楽しく安心できる場づくりと、論理だけでなく感情面にも訴えかける講義スタイルが、意識と行動を変える研修として高く評価されています。

得意分野は組織開発(組織風土改革・組織活性化)、リーダーシップ、モチベーション、マネジメント、コミュニケーション、課題解決、論理的思考、ビジネス思考法など。組織開発・人材育成コンサルタントとして、専門領域に特化することで、価値ある研修を実現しています。「日本中に“最高の職場”を実現する」をミッションに掲げ、「楽しく真剣に」をモットーとして毎回全力で取り組んでいます。

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科非常勤講師、一般社団法人大阪府中小企業診断士協会組織開発研究会代表、メンタルヘルス・マネジメント検定Ⅱ・Ⅲ種取得、令和3年度大阪府商工関係者表彰

お問い合わせからフォローアップまでの4ステップ



まずはお気軽にお問い合わせください。専門のスタッフが丁寧にお話をうかがいます